

上小阿仁村公共施設等総合管理計画に基づく
「個別施設計画」（スポーツ・レクリエーション系施設）

1 対象施設

本個別施設計画での対象施設は、次に示す施設とする。

(対象施設)

No.	施設名	所在地	基本的な方針	摘要
1	ふれあい広場	大林	存続	機能維持のための修繕を実施
2	上小阿仁村健康増進トレーニングセンター	小沢田	存続	大規模修繕を実施
3	上ノ岱ヒュッテ	小沢田	存続	機能維持のための修繕を実施
4	上大内沢地区山村広場	大林	存続	機能維持のための修繕を実施
5	仏社地区山村広場	羽立	存続	機能維持のための修繕を実施

2 施設管理に関する基本的な方針

○ふれあい広場は耐用年数を経過しており、老朽化が進んでいるが目標使用年数経過までは現状を維持し、存続させる。

○利用者数、利用件数から分析して、トレーニングセンターは社会体育の中心施設となっており存続は必要である。一方で老朽化も進んでいることから、機能維持のための改修は必要となる。

○ヒュッテ本体について、夏季、冬季ともに利用される施設であるため、必要最低限の修繕を行い今後も施設を維持させる。

○上大内沢地区山村広場の施設については、毎年村民や観光客の需要があり、建物の修繕・更新を実施しながら、長寿命化に努める。

○仏社地区山村広場の施設については、毎年小学生のレクリエーションや、消防署員の訓練場としての利用等の需要があり、建物の修繕・更新を実施しながら、長寿命化に努める。

1	施設名	ふれあい広場
---	-----	--------

1 施設の概要

施設名称	ふれあい広場	所在地	大林字菊桜岱71
施設面積	34.00 m ²	建設年	1988年2月
構造・階数	木造 1階	台帳価格	2 円

2 管理に関する基本的な方針

自己点検・評価の結果	IV型	ハード・ソフト両面が改善検討
基本的な方針	廃止	除却処分を実施
「基本的な方針の考え方」		
ふれあい広場は建築後30年経過しているが、使用目標年数経過までは施設の必要最小限の修繕及び広場内の草木の適切な管理により存続し、その後解体する。		

3 目標使用年数 【 今後 10 年以上使用 】

施設は建築後30年経過している。機能維持のための修繕を実施しながら、今後10年以上の使用を目標とする。目標使用年数経過後は解体する。
--

4 管理上の課題等

建築後30年経過しており、今後老朽化による劣化が懸念される。

5 管理に関する実施方針

解体までの間は、必要最小限の修繕にとどめ、現在の機能維持につとめる。

6 管理に関する実施計画（計画期間10年：2021～2030）

事業年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
2028	解体	500	
	(合 計)	500	

2	施設名	健康増進トレーニングセンター
---	-----	----------------

1 施設の概要

施設名称	健康増進トレーニングセンター	所在地	小沢田字向川原118
施設面積	2,325.00 m ²	建設年	1981年7月
構造・階数	鉄骨造 2階	台帳価格	2,413,759 円

2 管理に関する基本的な方針

自己点検・評価の結果	Ⅱ型	ハード面の改善検討
基本的な方針	存続	大規模修繕を実施
「基本的な方針の考え方」		
一定の利用者がいるため、大規模修繕を実施し、長期的に存続させるための維持管理に努める。		

3 目標使用年数 【 今後 20 年以上使用 】

今後20年以上使用を目標とするが、外壁の老朽化もみられるため、使用継続については大規模修繕が必須と見込まれる。

4 管理上の課題等

施設全般に老朽化による腐食や摩耗箇所が見られ、特に外壁の老朽化が進んでいるため大規模修繕工事が必要である。

5 管理に関する実施方針

老朽化箇所を修繕し、委託業者による清掃や機器の保守点検を実施し、適切な維持管理に努める。
--

6 管理に関する実施計画（計画期間10年：2021～2030）

事業年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
2021	屋根雨漏り修繕	600	
2022	外壁改修	6,800	
2021			
	(合 計)	7,400	

3	施設名	上ノ岱ヒュッテ
---	-----	---------

1 施設の概要

施設名称	上ノ岱ヒュッテ	所在地	沖田面字上南沢
施設面積	222.00 m ²	建設年	1992年12月
構造・階数	木造2階	台帳価格	1 円

2 管理に関する基本的な方針

自己点検・評価の結果	IV型	ハード・ソフト両面が改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施

「基本的な方針の考え方」

ヒュッテ本体については手すり改修をするなど改善されている。令和2年度には屋根塗装を行っており現状は大きな欠陥は無い。春、夏期間はテニスコート、冬期間はスキー場を運営しており今後も必要とされる施設であるため、存続させていく。

3 目標使用年数 【 今後 10 年以上使用 】

今後10年以上の使用を目標とし、利用者が使用するうえで、必要最低限の修繕を実施し存続させていく。
--

4 管理上の課題等

現在は特に無いが、今後、老朽化に伴う修繕が発生すると思われる。

5 管理に関する実施方針

現在は大きな欠陥がないため、委託業者による清掃や保守点検、必要最低限の修繕を実施し、施設の維持に努める。
--

6 管理に関する実施計画（計画期間10年：2021～2030）

事業年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
2021	カーペット張替え	150	
2030	屋根塗装	2,000	
	(合計)	2,150	

4	施設名	上大内沢地区山村広場
---	-----	------------

1 施設の概要

施設名称	上大内沢地区山村広場	所在地	字小沢田外6国有林133林班外
施設面積	172.00 m ²	建設年	1995年6月
構造・階数	木造1階	台帳価格	4 円

2 管理に関する基本的な方針

自己点検・評価の結果	I型	ハード・ソフト両面が良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」		
<p>建築後25年を経過しているが、建物として大きな欠陥はない。村民や観光客に休憩拠点として利用されているため、当面維持管理していく。</p>		

3 目標使用年数 【 今後 15 年以上使用 】

<p>建物の耐用年数である40年を目標使用年数とし、必要最低限の修繕を実施し存続させていく。</p>
--

4 管理上の課題等

<p>現状では大きな欠陥もなく健全であるが、今後は経年劣化による損傷等が懸念される。</p>
--

5 管理に関する実施方針

<p>目標使用年数までは、必要最小限の修繕を実施しながら、機能を維持していく。</p>

6 管理に関する実施計画（計画期間10年：2021～2030）

事業年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
	(合 計)	0	

5	施設名	仏社地区山村広場
---	-----	----------

1 施設の概要

施設名称	仏社地区山村広場	所在地	仏社字稗田沢18-6
施設面積	100.00 m ²	建設年	1995年12月
構造・階数	木造1階	台帳価格	1 円

2 管理に関する基本的な方針

自己点検・評価の結果	I型	ハード・ソフト両面が良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」		
建築後25年を経過しているが、建物として大きな欠陥はない。毎年小学生のレクリエーションや、消防署員の訓練場として利用されているため、当面維持管理していく。		

3 目標使用年数 【 今後 15 年以上使用 】

建物の耐用年数である40年を目標使用年数とし、必要最低限の修繕を実施し存続させていく。

4 管理上の課題等

現状では大きな欠陥もなく健全であるが、今後は経年劣化による損傷等が懸念される。

5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、必要最小限の修繕をしながら、機能を維持していく。

6 管理に関する実施計画（計画期間10年：2021～2030）

事業年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
	(合 計)	0	